製品保証書

この度は弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。本保証書は、本書記載の内容にて無償修理を行なうことをお約束するものです。お買い上げの年月日から起算し、保障期間中に、取扱説明書や製品やラベル、その他注意書きに従った正常な使用状態で故障などの不具合が生じた場合は、本書、および、取扱説明書の「保証・アフターサービス」の記載内容に基づき、当社にて無償修理をさせていただきます。また、製品、保証書、取扱説明書を必ずご用意のうえ、弊社サポートセンター、またはお買い上げの販売店までご連絡ください。

型　式	SAB-50G／SAB-90G（出張修理/引取修理）　SAF-190G／SAF-280G（出張修理/引取修理）
製造番号	
お客様	お名前〔フリガナ〕　　様
	ご住所　〒 お電話
保証期間	お買い上げ日　　年　　月　　日から　本体１年／冷却装置５カ年
ご販売店	印

SAKURA WORKS
さくら製作所株式会社
〒141-0031
東京都品川区西五反田7丁目22番17号
TEL.03-6431-8611　FAX.03-6431-8628 【平日 10:00～17:00　土日祝、および当社休業時を除く】

PSE

お客様へのお願い

1. 所定の事項が記入されていない場合、保証書は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。
2. 保証書に販売店の印が無い場合、ご購入を証明する書類（ご購入時に販売店から発行されるレシート、保証書、納品書）などと一緒に保管ください。
3. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
4. 製造番号は製品ラベルに記載されています。

◆ 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス、および、その後のアフターサービスのために利用させていただく場合がございますので、ご了承願います。

出張修理について

保証期間中でも離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費も申し受けます。詳細につきましては、修理相談窓口にお問い合わせください。

出張料について

修理のお見積り取得後、または何らかの症状での確認等で出張修理、あるいは点検をご依頼され、修理に至らなかった場合もしくは、製品が正常範囲内であった場合でも、見積料金及び、出張料金は保証期間に関わらず申し受けます。

保証規定

サービスのご利用規約はこちらから ▶▶▶

保証規定は、保証書および、本取扱説明書の保証・アフターサービスに記載されている内容に準拠いたします。いずれにも記載されていない内容は保証対象外となります。

また、本書は、取扱説明書などの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合、保証規定の記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
なお、本書はワインの補償など、製品故障以外の一切の責を保証するものではありません。
また、離島および、これに準ずる遠隔地への出張修理は、出張に要する実費をいただきます。

保証期間内でも次のような場合は、有償修理または有償点検となります。

1. 本書、または販売店購入時に受領される保証書がない場合。
2. 製品のご購入を証明するレシートなどの証明書がなく、本書にも所定事項の記載がない場合。
3. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または、字句を書き換えられた、または記載内容の事実と異なる場合。
4. 所有者の変更が当社の製品番号履歴等のデータより判明した場合。（新古品や中古品購入など）
5. 棚、鍵、パッキン、LED、脚など。（ただし、材質上、製造上の瑕疵は含みません）
6. 表面的な損傷の場合。（傷、へこみ、汚れなど）
7. 一般家庭以外（例えば、店舗、レストランなどの業務用途）で使用された場合の故障または損傷。
8. 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障、損傷。
9. お買い上げ後の転倒や外部からの衝撃などによる故障、破損。
10. 火災・公害・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）、および、地震・雷・風水害・ガス害（硫化ガスなど）・塩害その他天災地変など、外部に原がある故障・損傷。（例えば、落雷後の制御異常など）
11. 車輌・船舶に搭載された場合に生じる故障・損傷。
12. お客様にて準備された温度計と庫内表示温度に差があり、点検の結果、通常動作と判断された場合。その他、異常冷却との申告の結果、通常冷却と判断された場合。
13. 消耗部品（パッキン、LEDなど）の交換及び仕様変更。（外部指定部品の取付、改造など）
14. 本書に記載されていない内容に関するもの。

- 故障の状況やその他事情により、修理に代えて製品を交換する場合があります。
- 修理に際しては、再生部品や代替部品を使用する場合があります。
- 修理時に交換した部品は弊社が任意に回収の上、適切に処理、処分させていただきます。

本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

本書の再発行はいたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

内容物やその他製品以外の補償はいたしません。

SAKURA WORKS
さくら製作所株式会社
〒141-0031
東京都品川区西五反田7丁目22番17号
TEL.03-6431-8611　FAX.03-6431-8628 【平日 10:00～17:00　土日祝、および当社休業時を除く】

2021.2.I

SAKURA WORKS
さくら製作所株式会社

取扱説明書（保証書付）

家庭用　低温冷蔵機能付きワインセラー

品　番　SAB-50G（PB）　SAB-90G（PB）
　　SAF-190G（BB）　SAF-280G（BB）

FURNIEL

開梱時、使用・設置前に必ず本書をすべてお読みください。

本製品は、重厚なガラス扉により、前面に荷重がかかりやすい製品です。製品の設置時は必ず「設置・据え付け方法」に記載の内容を遵守の上、設置してください。

ご使用に際して発生した不具合などがあった場合には速やかに弊社サポートセンターまでご連絡ください。製品の保証書および、保証規定に基づいて対応することをお約束いたします。必ず保証規定をよくお読みになり、ご理解いただいた上でご使用ください。

SAB-50G（PB）　SAB-90G（PB）　SAF-190G（BB）　SAF-280G（BB）

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しいご使用をお願いします。
- 特に「安全上のご注意」や「保証規定」は、必ずお読みいただいてからご使用をお願いします。
- 「保証書」は、販売店から発行される「お買い上げ日・販売店名」などが確かめられる書類と必ず一緒に保管ください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保管してください。
- 本製品には別途保証規定を記載しています。保証規定をよくお読みの上、正しくお使いください。保証期間内であっても、保証規定外の項目はすべて有償での修理対応となります。
- 型式が異なっていても、使いかたが同じものは一つの画像、イラストで説明しています。
- イラストはこの取扱説明書のために加工しています。実際の製品は異なる場合があります。

国内　AC100V専用
※海外での使用はできません。故障の原因となります。
※海外でのアフターサービスもできません。
FOR USE IN JAPAN ONLY
This appliance is designed for used in Japan only and cannot be used in any other country.
No maintenance servicing in available outside of Japan.

重　要

弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、製品を正しく安全にお使いください。お読みになった後は、いつでも見ることができる所に保管してください。

本書は保証書も兼ねています。保証書（販売店発行の保証書も含みます）は、必ずお買い上げ年月日と販売店印などの所定事項の記入が必要です。所定事項への記載がない場合は、お買い上げ販売店から発行される保証書をお受け取りください。

さくら製作所　ワインセラー “FURNIEL”（ファニエル）について

SAKURAの製品コンセプトは
「最高の機能を最小のサイズに」です。
本来ワインセラーは、ワインの長期熟成をサポートするための製品です。
デイリーワインの愛好家でも1本くらいは取っておきのワインがあるものではないでしょうか？
その大切な1本のために、そして、あなたが所有する全てのワインを最高の環境で保管するために、
12本という小容量タイプでも、長期熟成が可能なフルスペックのワインセラーを製作しました。
ワイン歴に関係なく、誰でもワイン熟成のプロになれる製品です。

目　次

- 重要／FURNIELについて　1
- パッケージ内容　2
- 扉の取り扱いについて　3
- 安全上の注意　5
- 設置・据え付け方法　7
- 各部の名称　9
- コントロールパネル　12
- 収納方法　12
- ワインセラーをはじめてお使いになる前に…　15
- 使い方　17
- お手入れについて　18
- よくあるお問合せ　20
- 保証規定・アフターサービスについて　21
- 仕様一覧　24
- サポートセンターのご案内　25
- 製品保証書　裏表紙

パッケージ内容

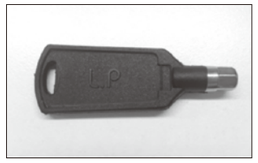
SAB-50G（PB）／SAB-90G（PB）お買い上げの方

本体　1台

お買い上げいただいた型式名によって異なります。

SAB-50G（PB）　SAB-90G（PB）

鍵　2個



棚　SAB-50G／SAB-90G共通棚

SAB-50G／3枚
SAB-90G／7枚（上4枚+下3枚）

取扱説明書　兼　保証書

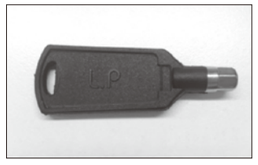
SAF-190G（BB）／SAF-280G（BB）をお買い上げの方

本体　1台

お買い上げいただいた型式名によって異なります。

SAF-190G（BB）　SAF-280G（BB）

鍵　2個



棚　SAF-190G／SAF-280G共通棚

SAF-190G／10枚(スライド棚9枚+底平棚1枚)
SAF-280G／14枚(スライド棚13枚+底平棚1枚)

取扱説明書　兼　保証書

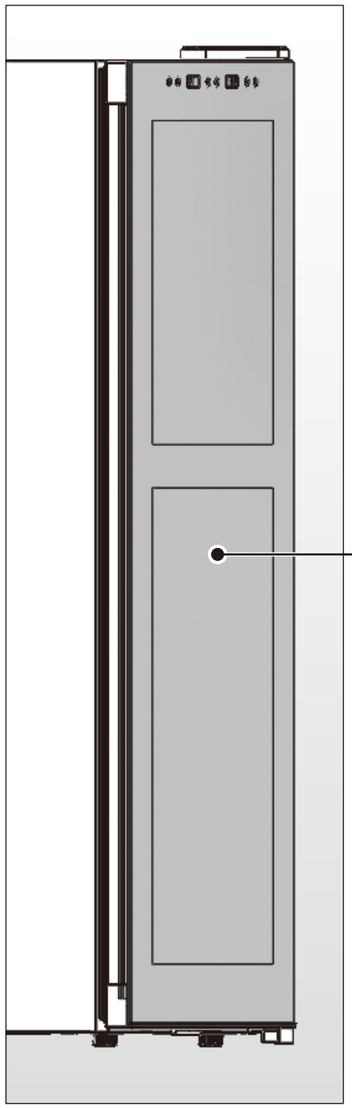
扉の取り扱いについて

構造と注意

ドアは右開き一方向のみです。ドア開閉方向の左右反転はできません。

ドア開閉時のご注意

- 取手の反対側に手を掛けて開けない。
- 確実に閉める。確実に閉まっていないと冷却不良・水漏れ、霜付きなどの発生原因となります。
- 本体の扉構造部に（ヒンジ）にものを詰めたり、傷つけたりしない。
- 扉に荷重を掛けない。寄りかからない。
- 本体のドア構造部（ヒンジ）に注油しない。



ガラス扉の取り扱いに関するお願い

ガラス扉には**瓶や家電製品のような「硬いもの」を当てない**よう細心のご注意をお願いします。

傷や破損がある場合には、直ちに使用を中止し、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

市販のクッション材や飛散防止フィルムなどでガラス面を保護してお使いいただくことも可能です。

最も外側（手前側・最前部）のガラスは4mm厚の強化ガラスを使っていますので、安全面に優れています。
（奥側のガラス2枚は3mm厚のフロートガラスを採用しています。）
ただし、通常のガラスと比較し、**条件によっては割れやすい性質を持っています**ので取扱には十分ご注意ください。
万が一割れてしまった場合は、全面をテープなどで固定し、ガラスが崩れ落ちないように応急処置をしていただき、販売店、または当社サポートセンターまでご連絡ください。
その際、できる限りガラスには触れないでください。

強化ガラスって、どんなガラス？

強化ガラスは、**割れてしまった際に、ガラス全面が粒状になる**ことで、大きく鋭利な刃先とならずに、人体を大きなケガから守る**安全面に考慮されたガラス**です。
一般的なフロートガラスと比較し、数倍の耐風圧、耐荷重強度を持っています。
一方、点による衝撃や急激な温度変化には、非常に脆い側面があります。ワインのボトルなど硬いものがガラスに当たったり、家庭内でご使用されている食器や玩具、家電製品などがぶつかってしまった場合に、強い衝撃でなくても、衝撃角度などによって全面破損することがあります。ガラス内部に高い圧力がかかっているので、割れる際には、「ボン！」と爆発したような音を発することがあります。弊社の製品は、割れた場合にもガラス裏側から飛散を軽減するよう加工していますが、見つけにくい小さな傷、破損などが原因で、時間が経過してから、扉の開閉時にかかるガラスへの負荷などにより、自然発生的に非常にもろく割れてしまう場合があります。

長時間の「扉の開放」はアラームでお知らせします。

数分間、「扉を開いたまま」にし続けると、表示部に「dor」と表示され、アラームでお知らせします。

扉開放アラームが発動している間は、圧縮機とファンモーターなどの冷却運転の機能を全て停止します。
扉が開いたまま冷却をし続けると、水漏れの原因になるためです。

安全上の注意

ご使用の前によくお読みになって正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができるように大切に保管してください。
内容は、当社ホームページからもご確認いただけるようになっています。

お使いになる人が、その他の人への危害、財産の損害、破損などを未然に防止するために、使用に際して必ずお守りいただかなくてはならないことを説明しています。表示内容を無視して誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告⚠	注意⚠	本文中の記号の意味
誤った取扱をしたときに人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容	誤った取扱をしたときに人が傷害、および物的損害の発生が想定される内容	⚠「警告」や「注意」を促す事項を表します。 ⃠ 禁止を表します。 ❗「必ずしてほしい行為」を表します。

大分類	箇所	項目	発生症状	マーク	内容
警告	電源プラグ・コード	禁止	発火・火災・感電・漏電のおそれ	⃠	電源プラグを（本体や背面などで）押し付けない。
				⃠	電源プラグ・コードを破損するようなことをしない。束ねる、傷つける、加工する、高温部分に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重量物を載せるようなことはしない。
				⃠	電源プラグを引っ張って抜かない。
				⃠	電源コードやプラグが損傷したり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない。
				⃠	濡れた手で電源プラグや電源コードを触らない。
				⃠	合計1500ワット以上で使用しない。
注意				⃠	たこ足配線、延長配線をしない。
警告		遵守		❗	交流100V専用・定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
				❗	電源プラグの見える場所、手の届く場所に設置する。
				❗	電源プラグコードが下向きになるように差し込む。
				❗	電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む。
				❗	電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む。
				❗	電源プラグのホコリなどは定期的に取る。
				❗	電源プラグを抜くときは、コードではなく、プラグを持って抜く。
				❗	アースを取り付ける。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話アース線には接続できません。　※アースの取付は販売店にご相談ください。
				❗	長期間使用しない場合、お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
				❗	異臭など焦げ臭いときは、電源プラグを抜く。
警告	庫内に入れてはいけないもの	禁止	故障・水漏れ・異音・破損・爆発・引火・ケガなどのおそれ	⃠	医薬品・学術試料は保存しない。
				⃠	開栓・抜栓したワインを保存しない。
				⃠	日本酒・焼酎・ウイスキー・瓶、缶、ペットボトル飲料、その他食品などで容器が密閉されていないものは保存しない。
				⃠	生鮮食品は保存しない。
				⃠	生き物は保存しない。
				⃠	脱臭器・加湿器、その他電気製品を入れない。
				⃠	揮発性、引火性のあるものを入れない。
	庫内に保存するもの	遵守		❗	密閉された容器に入っている飲料に限り保存することができます。（設定温度によって、保存できる飲料が異なりますので、「使い方」17ページをよくお読みください。）
警告	その他庫内	遵守	故障・水漏れ・異音・破損・爆発・引火・ケガなどのおそれ	❗	ドア周辺や庫内にモノが挟まっていないか確認する。
		禁止		⃠	棚や中仕切り板を強く引き出したり、上下に圧力を掛けない。
				⃠	棚と中仕切り板に所定の耐荷重以上のモノを置かない。
				⃠	棚と中仕切り板以外の部分に直接モノを置かない。
				⃠	ワインの上にワインボトルを直接載せない。
				⃠	棚と中仕切り板に乗らないものを置かない。
				⃠	棚と中仕切り板に強い衝撃を加えない。
				⃠	モノを置いたまま棚を引き出したり、動かしたりしない。
				⃠	庫内に加水する際は、必ず内容物をすべて出してから行う。
				⃠	製品内箱からボトルやモノをはみ出させない。

大分類	箇所	項目	発生症状	マーク	内容
注意	その他庫内	禁止	故障・破損・ケガのおそれ	⃠	高湿度状態になっている時や表面に水滴がついているボトルなどは、保管、取り出しの際、滑りによる落下を防ぐため素手で触らない。
警告	お手入れのとき	禁止	故障・水漏れ・異音・破損・爆発・引火・ケガなどのおそれ	⃠	お手入れの際に棚にもの置いたままで実施しない。
				❗	掃除、点検の際は、必ず電源プラグを抜く。
警告	本体	禁止	故障・水漏れ・異音・破損・爆発・引火・ケガなどのおそれ	⃠	本体や庫内の所定の位置(水受皿)以外に水や液体をかけない。
				⃠	製品の上に重いもの・液体入りの容器を置かない。
				⃠	本体下側に足や指などを挟まない。
				⃠	製品に体をぶつけない。
				⃠	製品の上に重いもの・液体入りの容器を置かない。後方本体・後方下部などの機械部分に触れない。
				⃠	製品下部に手や足を入れない。(レベル調整が必要な際は、8ページ「設置・据え付け方法」をあらかじめよくお読みください。)
				⃠	可燃性ガス漏れ時は、本体を触らない。
				⃠	可燃性スプレーは近くで使わない。
警告	ガラス扉	禁止	故障・破損・ケガなどのおそれ	⃠	扉にぶら下がったり、寄りかからない、乗ったりしない。
				⃠	幼児に扉を開けさせない。
				⃠	扉を強く開閉しない。
				⃠	ガラス扉に強い衝撃を与えない。※ガラスが割れたり、欠けた場合は、ガラスに触れず、すぐに販売店にご相談ください。
				⃠	ドアを閉める際、内容物がガラス扉に接触しない。
				⃠	ガラス扉の下に足、手、指を入れない。
				⃠	他の人が冷蔵庫に触れているときは、扉を開閉しない。
				⃠	開いているドアの下側やヒンジ側に手や指を入れない。
		遵守		❗	ガラス扉を開ける際は近くに人やものがないか確認する。
警告	設置・移動するときは	遵守	故障・水漏れ・異音・破損・爆発・引火・ケガなどのおそれ	❗	製品の周囲は隙間を開けて据え付ける。（7ページ「設置・据え付け方法」参照）
				❗	製品質量および、内容物の質量に十分耐えうる場所に設置する。
				❗	据え付けは、お買い上げの販売店、または専門業者に依頼する。
				❗	ご使用の前に、必ず7～8ページ「設置・据え付け方法」のチェック項目を確認する。
				❗	絨毯、畳、塩化ビニル床材、フローリング床などには丈夫な板やマットなどを敷く。
				❗	本体の転倒防止処理を行う。（16ページ参照）
				❗	移動、運搬時には庫内の水を完全に排水させてふき取る。（19ページ参照）
注意				❗	運搬時は下部前脚と背面上部を持って運搬する。
				❗	傷つきやすい床での移動にはあらかじめ毛布などを敷き、傷防止処理を行う。
				❗	ドアの開閉がないように処置して運ぶ。
				❗	ドアのヒンジ部分に荷重、負荷がかからないようにして運搬する。
				❗	丈夫で水平な硬い床面に調節脚でしっかり固定する。
				❗	風通しの良いところに設置する。
警告		禁止		⃠	ガスコンロなど熱気が周囲にある場所、直射日光の当たる場所、テレビ、ラジオ、電話機、インターホン、電子レンジ、オーブン調理器などに近い場所には設置しない。
				⃠	湿気・水気の多い場所に設置する場合はアース線や漏電遮断タップなどを取り付ける。
				⃠	屋外や軒下など、水がかかるところには据え付けない。
警告	もしものときは	禁止	故障・水漏れ・異音・破損・爆発・引火・ケガなどのおそれ	⃠	分解・修理・改造は絶対にしない。また冷媒回路（間口・側面・天面・背面の配管等）を傷つけない、ネジ等を打たない。
				⃠	背面のカバーは絶対に開けない。
				⃠	部品が破損した状態のまま使用しない。
		遵守		❗	冷媒回路（間口・側面・天面・背面の配管等）を傷つけたときは、使用を中止し、本体に触れず、窓を開けて換気する。
				❗	震災や水害に遭ったときは、電源を入れる前に販売店に相談する。
警告	廃棄・リサイクルのとき	遵守	故障・破損・ケガなどのおそれ	❗	リサイクルするときはには、扉パッキングをはずす。
				❗	廃棄時には、販売店や市町村に引き渡す。
警告	異常・故障時には	遵守	故障・破損・ケガなどのおそれ	❗	直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、すぐに当社カスタマーサポートまたは、販売店へ連絡する。 【故障・異常例】 電源コードや電源プラグが発熱している。　ピリピリと電気を感じる。 電源コードや電源プラグに破損がある。　ガタガタなどの異音がする。 焦げ臭いにおいがする。

設置・据え付け方法

ご使用の前に必ずチェックしてください。

●停電など通電ができない、冷却運転ができない場合に備えて、製品の棚1段あたり、あたり350～500g程度の保冷剤を準備してください。
あらかじめ、保冷剤を凍らせておくことで、短期的な庫内温度の維持に役立ちます。

お願い

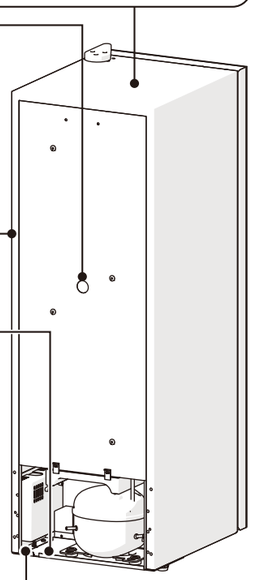
- 製品を横向きにしないでください。(故障の原因)
- 輸送によりコンプレッサーの冷媒が安定していませんので、**据え付け後30分**は電源を入れないでください。
- 電源プラグを抜いた場合は、**7分以上待って**から電源プラグを差し込んでください。(すぐに差し込むと、圧縮機に負荷がかかり故障の原因となります。)
- ペットのし尿がかからないよう十分ご注意ください。
- 温泉成分が空気中に含まれる場合、そのまま使用すると冷媒配管が腐食することがあります。別途、防錆処理が必要な場合がありますので、お買い上げの販売店へご相談ください。

Check

□ パッケージ内容は確認しましたか?

□ シールをはがしていませんか?
はがすと冷却性能が悪くなります。
はがした場合は、布製ガムテープなどで穴を塞いでください。

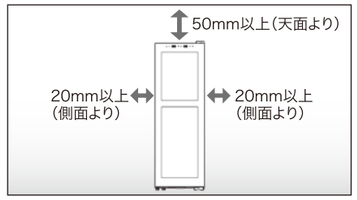
□ 外観に不具合やガタツキはありませんか?
設置完了後は保証の対象外となります。



□ 放熱スペースやドアの開閉スペースは十分確保できていますか?

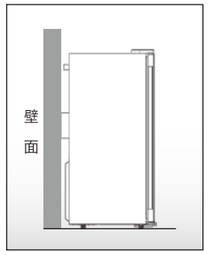
放熱スペース

高さ50mm以上×左右それぞれ20mm以上。



◆背面のスペースは不要です。
背面は、背面BOXにある背面設置補助パーツに壁面を当てて設置することが可能です。

壁に付けて設置可能



アース線接続用ネジ

アース接続できないところ
◆ 水道管(感電のおそれ)
◆ ガス管(爆発のおそれ)
◆ 電話線や避雷針(落雷時に危険)
法令で禁止されています。

電源投入前に必ず確認してください。

□ 電源まわりに不備などはありませんか?

電源コンセント AC100V　15A以上(単独使用)
くわしくは安全上の注意の「電源プラグ・コード」の項目をよくお読みください。
調理場など湿気や水気の多い場所には漏電遮断器の設置が義務付けられています。

床面にマットなどを敷いてご使用される場合は、床材との相性や材質もご確認ください。床材の保証は免責となります。

設置・ご使用前に

設置前に製品外観、庫内、付属品の有無などを必ずご確認ください。

製品の設置前に、必ず調節脚が製品底面に4本取り付けられていることを確認した後、設置してください。
万が一、調節脚がない場合は設置せず、直ちに当社サポートセンター、または販売店へご連絡ください。

庫内を清掃してください。(18ページ参照)

- 梱包材の細かい粒子などが製品に付着している場合があります。湿らせた柔らかい布などでふいたあと、水分などが残っていたら乾拭きして仕上げてください。
- 収納棚も拭いたあと、水分などが残っていたら乾拭きして仕上げてください。
- 使い始めは、プラスチックからにおいがする場合があります。においがこもらないように部屋の風通しをよくしてください。においは通電を続けていれば自然に消えていきます。

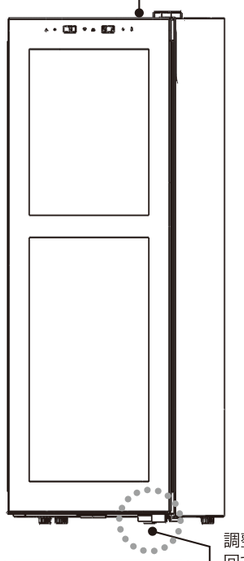
においが気になる場合は、「よくあるお問合せ」(20ページ)の「においに関して」をご確認ください。

設置場所について

□ 天面にものを置いていませんか?
放熱効率の妨げ、もの落下による破損、ケガなどのおそれがあります。

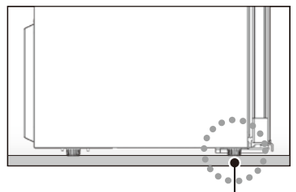
□ 次のような場所に設置されていませんか?

- ◆ 熱気が周囲にある場所
- ◆ 直射日光が当たる場所
- ◆ テレビ、ラジオ、電話機、インターホン、電子レンジ、オーブン、などに近い場所
- ◆ 風通しの悪い場所
- ◆ 不安定で傾きやすい場所
- ◆ 湿気が多い場所
- ◆ 電源プラグに手が届かない場所
- ◆ 屋外・軒下、倉庫など



扉は本体天面に対して水平でない場合があります。扉の上辺が本体天面に対して、左右いずれかに10mm以上の下がり、または上がりがあれば、正しい設置状況を確認の上、設置してください。

扉の上辺の左右いずれかが、本体の天面に対して、10mm程度下がっている(扉下がり)または、上がっている(扉上がり)ことがあるままご使用になると、本体歪みの原因になります。これらの症状は、一度発生してしまうと修理不能となる場合がありますので、十分ご注意ください。なお、この場合は保証対象外となります。



調整脚
回すと前上がりになります。

前脚を後脚より5mm程度高くする

□ 製品が左右に傾いていませんか?
□ 扉が天面に対して10mm以上大きく下がっていませんか?
□ 床の耐荷重は問題ありませんか?
□ 床面の保護などは実施されましたか?

- ◆ 製品の設置は調節脚で正しく行ってください。
- ◆ 製品の扉質量が重いため、製品を製品の前脚を5mm程度上げて設置してください。
- ◆ 調節脚が回しにくいときはガーゼなど柔らかい布で調節脚を包み、モンキーレンチなどを使って調整ください。
- ◆ 内容物の荷重や設置面の床強度や材質により、お使い後4-5日で扉が下がってくることがあります。
- ◆ ワインフルボトル　750ml　ボルドー・ブルゴーニュ 約1.4kg/本
  瓶厚ボトル・スパークリング　約1.6kg/本　一升瓶　2.9kg/本

設置時の注意点

注意　【左右の水平について】
設置時に必ず水平器を使って左右の水平を確認してください。左右方向に傾いていると、扉の重さで本体が歪み、扉が本体に対して水平にならない可能性があります。

注意　【前後の調節について】
設置時には5mm程度やや前側の調節足を高くしてご使用ください。ガラス扉は大変重いため、前足側が低くなっていると、扉の開き圧力が増し、扉の密閉性に不具合の生じる可能性があります。

注意
据え付け時に製品を引きずらないでください。床面を傷つける恐れがあります。

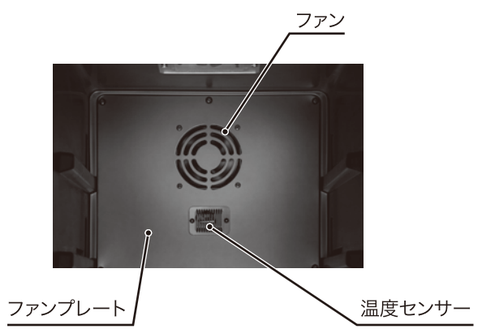
各部の名称

SAB-50G

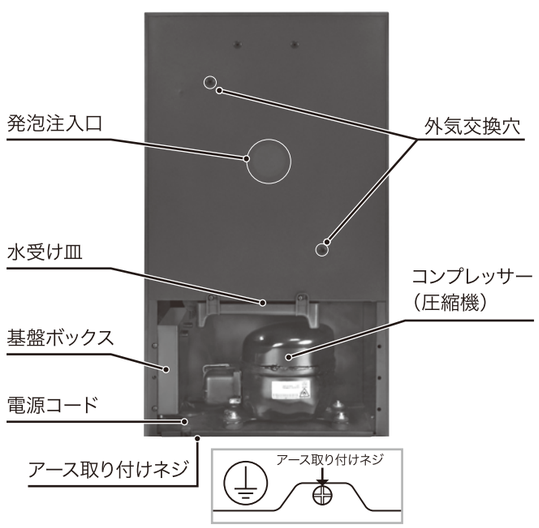
正　面

扉の開いた状態

庫　内



背　面

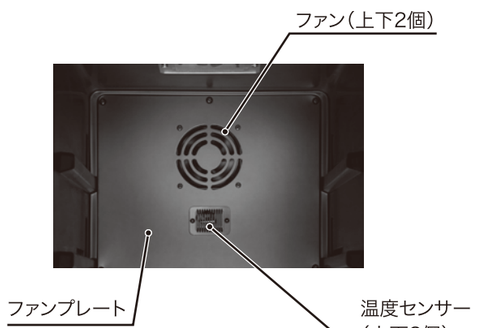


SAB-90G

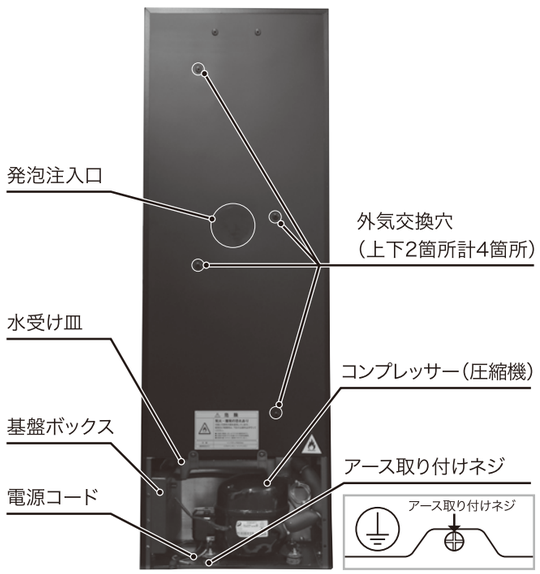
正　面

扉の開いた状態

庫　内



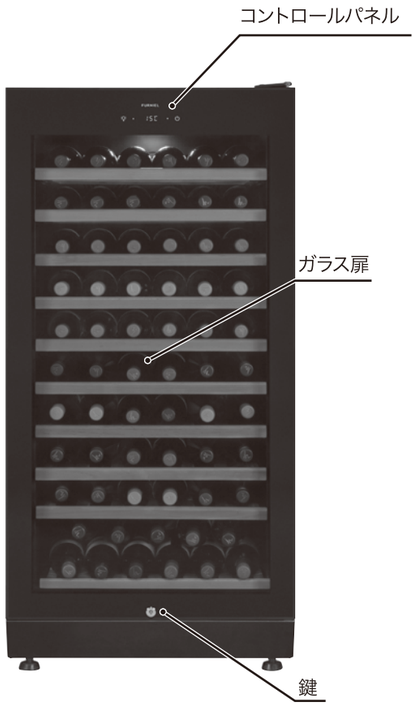
背　面



SAF-190G／SAF-280G

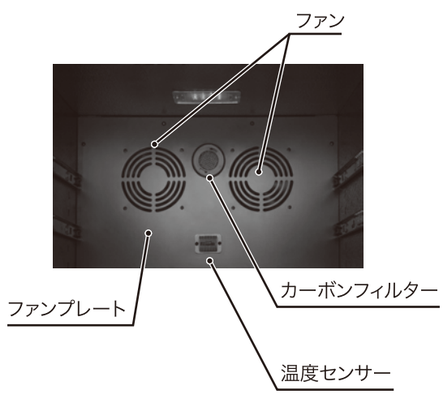
ご注意 ボルドー以上（ブルゴーニュ等）のボトルを収納する際は、棚を取り外してご使用ください。
棚のワインのラベルに擦れて、ラベル破損の原因となります。
※ボルドータイプボトルとは、瓶直径最大が75mm以下のものです。

正　面

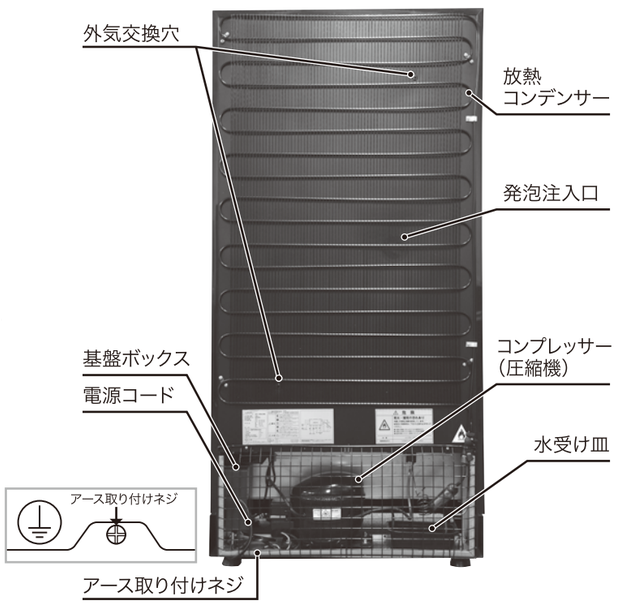


扉の開いた状態

庫　内



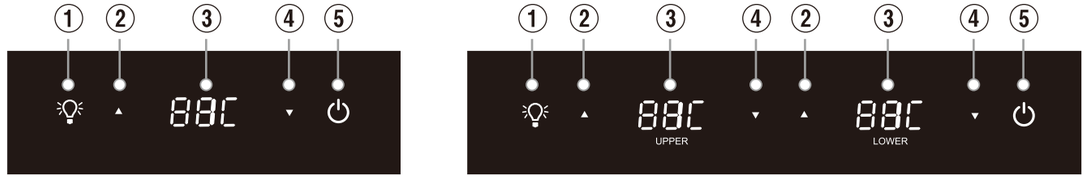
背　面



コントロールパネル

各部の名称

◆ SAB-90Gは2温度表示



① **庫内灯**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ タッチ毎にON/OFF

② **温度アップボタン**・・・・・・・・・・・・・ 庫内温度設定時の温度アップボタン

③ **現在温度ディスプレイパネル** ・・・ 現在の庫内温度を表示
SAB-90Gは2温度表示　【UPPER（上部屋）／LOWER（下部屋）】
（温度設定のしかたは17ページ参照）

④ **温度ダウンボタン** ・・・・・・・・・・・・・ 庫内温度設定時の温度ダウンボタン

⑤ **メイン電源** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 電源投入後、数秒長押しで電源ON/OFF

収納方法

SAB-50G／90G

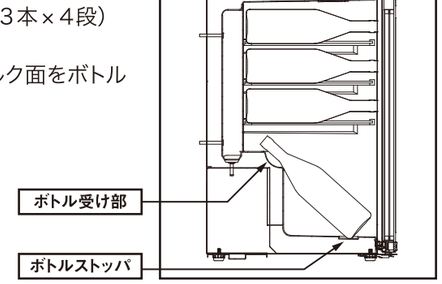
SAB-50Gと、SAB-90Gの下部屋は、収納方法が同じです。

① 各段に3本ワインボトルが収納可能です。（SAB-90Gの上部屋は3本×4段）

② 最下段は、ワインの底面をボトルストッパに合わせ、ワインのコルク面をボトル受け部に合わせて斜めに収納できます。

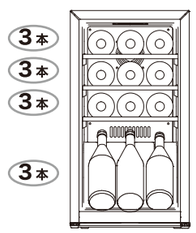
●ワイン収納をする前に棚を手前に引き出せることをご確認ください。

●SAB-90Gの中仕切板の耐荷重は25kgです。
一升瓶8本を収納する場合に、収納瓶以上の荷重をかけることはお控えください。



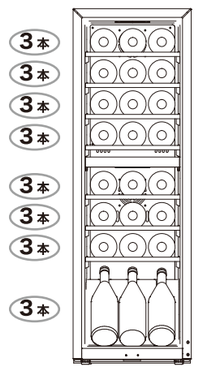
SAB-50G

標準収納本数 **12** 本



SAB-90G

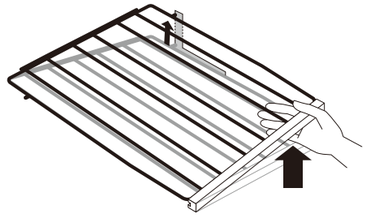
標準収納本数 **24** 本
（12本×上下2部屋）



※ワイン同士が重なった状態で保存すると、庫内の空気循環が悪くなります。温湿度の均一化に時間を要しますこと予めご了承ください。

◆ 棚の外し方

棚が奥まで入った状態で、棚の片方の突起部分を側面のタテの溝に沿って持ち上げると外せます。



⚠ 警 告

上段部分に集中してワインを収納しないでください。
ワインの荷重で重量が上部に集まると製品が転倒しやすくなります。

⚠ 注 意

棚を無理に引っ張らない。
棚破損の原因になります。

棚を手前引き出したままの状態で絶対にワインを収納しないでください。
ボトルが落ちてワインの破損や怪我の原因となります。

ワインの底面を手前側にして収納することは極力お控えください。
ワインの取り出し時に、ボトルに付着した水分により手が滑り、ワインを落下させてしまう恐れがあります。また庫内灯の光が届き難くなるなどワインセラーの美観を損なう場合があります。

一枚の棚の上にワインを11本以上積まないようにして下さい。
ワインの過重に耐えられず棚が破損する恐れがあります。

ワインの上にワインを積んで収納することは極力お控えください。
庫内の温度湿度ムラの原因となり、ワインの熟成に影響する可能性があります。

扉の開閉頻度は最小限でご使用下さい。
頻繁に圧縮機が動くことで、製品の耐久性や電気代に差が生じます。また、庫内の温湿度が不安定になったり、扉開閉時の振動がワインに伝わることがあります。※圧縮機（コンプレッサー）やファンの振動音はワインには伝わらない設計です。

ワインのボトルに結露が発生する場合があります。
使用環境や季節、設定温度によっては、ビンテージワインのコルクやラベル(エチケット)上に黴が繁殖したり、ワインのボトルに結露が発生する場合があります。予めラップなどでワインラベルを保護しておくことをお勧めいたします。

SAF-190G／280G

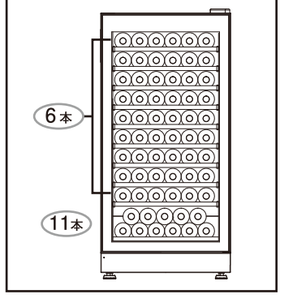
① SAF-190GとSAF-280Gは、各段にボルドーボトル（最大直径75mm以内のもの）6本のワインボトルが収納可能です。

② 再下段はスライド式になっていませんが、ワイン6本の上にワイン5本を乗せ、最大11本の収納が可能なスペースとなっています。

- 標準的なボルドータイプのボトル換算です。
- 棚の取り付けは均一ではないため、棚のピッチ間隔が段によって5mm前後誤差がある場合があります。
- ワイン収納をする前に棚を手前に引き出せることをご確認ください。

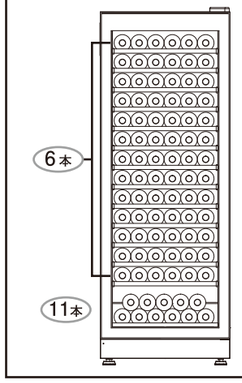
SAF-190G

標準収納本数 **65** 本



SAF-280G

標準収納本数 **89** 本



⚠ 警 告

スライド棚を手前方向以外に引っ張る等の圧力を掛けないでください。
故障の原因となります。

スライド棚を全段引き出してのワイン補充・陳列はおやめください。
セラーが転倒してケガをする恐れがあります。

一枚の棚の上にワインを11本以上積まないようにしてください。
ワインの過重に耐えられず棚が破損する恐れがあります。

上段部分に集中してワインを収納しないでください。
ワインの荷重で重量が上部に集まると製品が転倒しやすくなります。

⚠ 注 意

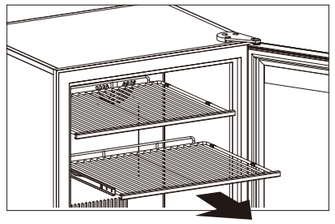
扉の開閉や開いたままの状態はできる限りお控えください。
長時間扉を開けた状態が続くと水分過多になり水漏れの原因になります。

◎湿度が出にくい場合は、市販のバットなどのトレイに水を入れて水分を補ってください。（全機種共通）

SAF-190G／280G　スライド棚の取り外しについて

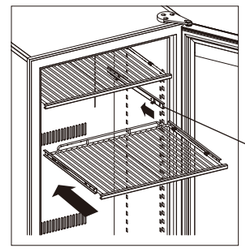
SAF-190G/SAF-280Gは、以下の手順でスライド棚の取り外しが可能です。
ブルゴーニュサイズ以上の太いボトルを収納する際は、棚を取り外してのご使用をお勧めします。

① スライド棚を手前に引き出します。



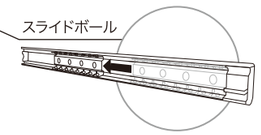
◆ご注意
潤滑剤が手に付着するため、軍手などを着用して取り外しをお願いします。

◆スライド棚を戻す場合

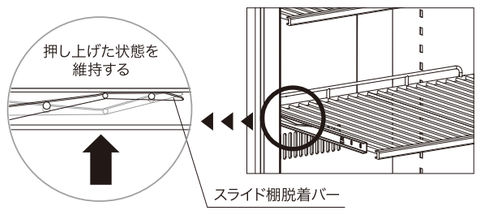


❶ 棚レールのスライドボールを奥のストッパーまで移動してください。
※スライドボールは鋭利な箇所がありますのでご注意ください。

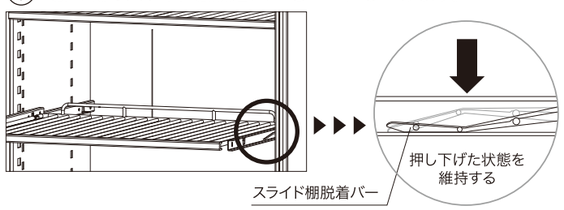
❷ 棚を棚レールに押し込んでください。



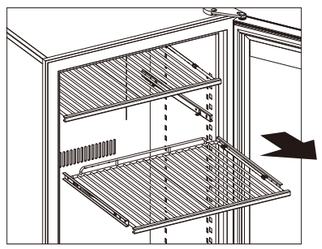
② 棚左側のスライド棚脱着バーを上に押し上げます。



③ 棚右側のスライド棚脱着バーを下に押し下げます。



④ ②と③の状態を維持したまま棚を手前に引くと棚が外れます。



ワインセラーをはじめてお使いになる前に・・・

設置する前に

- 梱包材の細かい粒子などが製品に付着している場合があります。ほこりや汚れでは御座いませんので、やらせた柔らかい布などで拭いたあと、水分が残っていたら、乾いた布で乾拭きし、仕上げてください。
- 収納棚も同様に、柔らかい布などで拭いたあと、水分が残っていたら、乾いた布で乾拭きし、仕上げてください。
- 引き出しレールやレールの接触面には、潤滑用グリースなどが塗られていますので、拭き取らないでください。
- 使いはじめには、木製棚の防腐剤や庫内プラスチックからにおいがする場合があります。風通しの良い場所に設置してご使用ください。においは次第に消えていきます。

お使い前の準備

① 水平に固定する

詳しくは8ページをご覧ください。

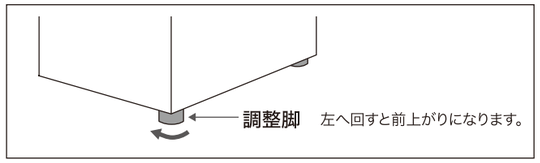
② 電源を入れる

プラグを専用のコンセントに差し込んでから行なってください。

③ 冷えてからワインを入れる

電源を入れてから約2～3時間後が目安です。
夏場は長くなることがあります。

※ワインの収納本数、収納形態によっては、庫内の冷気がワインに回り難くなり、庫内が冷えるまでに時間差が生じます。最大で１日から数日かかる場合があります。



※調節脚は4脚付いています。

⚠ 注 意

輸送によりコンプレッサーの冷媒が安定していませんので、据え付け後30分は電源を入れないでください。

＜お願い＞

◆電源プラグを抜いたときはすぐに差し込まず、7分以上待ってください。圧縮機が一時的に動かないことがあります。また、ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが動作したときも同様です。
◆上に熱器具を置いて使わないでください。
◆上に物を置かないで下さい。上部の放熱がし難くなり、冷却能力が低下することがあります。
◆背面の丸いシール(発泡注入口)を剥がさないで下さい。断熱材の注入口で、剥がすと冷えが悪くなる原因となります。剥れてしまった場合は、布製のガムテープなどを切って貼り付けてください。

【お知らせ】

- 地震に備えて転倒防止用ベルトを利用するときは販売店、もしくは弊社サポートセンターまでご相談ください。
- 温泉地区でお使いの場合は、外気中の温泉成分によっては冷却回路（配管）の防錆処理が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 室内でペットを飼っているときは、し尿かかりにご注意ください。（電気部品の故障の原因になります）

地震に備えて…

⚠ 警 告

地震などによる転倒防止を行なってください。
転倒したとき、ケガの原因となります。

ワインセラーの通気口や周囲のすき間をふさがない。
冷媒が漏れたときに滞留し、発火・爆発のおそれがあります。

◆SAB-50G／SAB-90Gの転倒防止処置について

SAB-50G／SAB-90Gは、背面にのみネジやボルトを打ち込み、転倒防止処置をすることが可能です。転倒防止対策は販売店に相談ください。

① 転倒防止対策は、背面にのみネジやボルトの打ち込みが可能
② 長さ30mm以上のネジやボルトを使用しない
③ 両サイドや製品の天面には、絶対にネジやボルトを打ち込みしない
④ 転倒防止用金具などが、扉や部品に干渉、接触しないこと
⑤ 転倒防止荷重　SAB-50G／60kg　SAB-90G／95kg

◆SAF-190G／SAF-280Gの転倒防止処置について

SAF-190G／SAF-280Gは、天板およびサイド、背面などのプレートに直接ネジやボルトを打ち込み、転倒防止処置をすることが可能です。転倒防止対策は、販売店にご相談の上、専門の業者に依頼してください。

① 転倒防止処置は、背面、天面、両サイド面のいずれか、または全てに転倒防止対策を施す
② 長さ35mm以上のネジやボルトを使用しない
③ 背面コンデンサを傷つけたり、破損しない
④ 扉など他の部品に直接つながない
⑤ 転倒防止用金具などが、扉や部品に干渉、接触しないこと
⑥ 転倒防止荷重　SAF-190G／約160kg　SAF-280G／約230kg

アースについて

次のような場所に据え付ける場合、お買い上げの販売店に依頼し、必ずアース工事を行なってください。

① 土間、コンクリートの床
② 洗い場など、水のかかりやすいところ
③ 地下室など、漏電や露のつくおそれのあるところ

※工事費用など詳しい情報は販売店にご相談ください。

⚠ 注 意

アースをしてください。
故障や漏電時、感電するおそれがあります。

以下のところには接続しないでください。

◆**水道管**　配管にプラスチックが使われておりアースになりません。
◆**ガス管**　爆発や引火の危険があります。
◆**電話線のアースや避雷針**　落雷のとき危険です。

◆アース線の接続

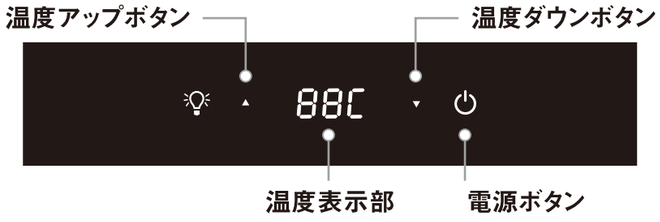
アース線は本体後ろ側の下部にある「アース接続ねじ」に接続してください。

◆漏電しゃ断器について

水気の多いところに据え付ける場合、アースのほかに漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。
詳しくはお買い上げの販売店までご相談ください。

使い方

温度調節のしかた



① 電源コードを入れると電源が自動的に入ります。

② 温度アップボタン ▲ と、温度ダウンボタン ▼ を同時に数秒押します。

③ 温度表示部が点滅します。表示部の点滅は数秒間のみです。点滅時にのみ温度の設定が可能です。

④ 温度アップボタン ▲ または 温度ダウンボタン ▼ を使用して、お好みの設定温度を表示させます。

⑤ 設定温度を表示させたら数秒後に自動設定されます。

⑥ しばらくすると庫内が設定温度となります。

製品温度に関する不具合が発生した際は、表示部に「EE」、「E1～E4」、「LL」「123」「456」といったエラー表示が発令されますので、サポートセンターに修理をご依頼ください。

温度表示と庫内温度について

- 温度表示は、庫内下部付近の冷気送風口付近から温度センサーあたりの「現在温度」を表示しています。
- 庫内はワインを満タンにすると最大で3～5℃程度上下に温度差が発生しますが、製品特性上やむを得ない温度差であることご了承ください。
- 表示温度は、設定温度±最大2℃を目安に表示が頻繁に変わりますが、これはコンプレッサータイプの運転による通常の反応です。

お客様がご準備された温度計と製品の表示温度が一致しない場合があります。製品に搭載された温度センサーの位置や抵抗値と、他の温度計が感知した温度センサーの位置や抵抗値によっては温度が4℃～5℃程度差が出る場合があります。

扉パッキンについて

- パッキンと製品本体間口部分に結露などが発生した場合、保証規定に基づき、パッキン交換および、扉の調整をさせていただきます。

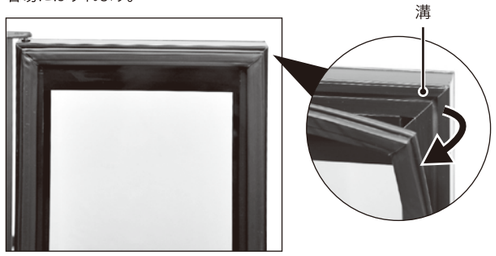
FURNIELのワインセラーは、背面の空気交換穴を通して外の空気を取り込む「うるおい循環冷却方式」を採用しています。そのため、製品の構造上、庫内は密閉されていません。また、庫内奥に設置してあるファンを用いて庫内の冷気を循環させていますので、ガラス扉付近である庫内手前の空気はほとんど動きません。(ワインのボトルを冷やすためには十分な循環です。)そのため、パッキンに隙間が数cm程度生じた場合ワインセラーとしての性能に影響はありませんので、安心してご使用ください。

◆ SAB-50G／SAB-90Gの扉パッキンの交換方法

※弊社による交換の必要がなく、お客様がご自身で交換する場合。

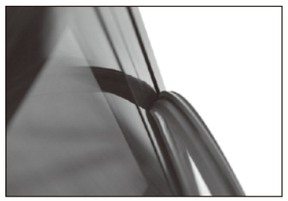
① 扉を開け、扉パッキンをはずす。

扉パッキンは扉裏側の溝にはめこんでありますので、引っ張ると容易にはずれます。



② 新しい扉パッキンを取り付ける。

扉の溝に沿って新しい扉パッキンを取り付けます。取り付ける際に無理に扉パッキンを引っ張ったりしますと破れることがありますのでご注意ください。



③ 扉を閉め、扉パッキンをなじませる。

扉パッキンにはマグネットが入っていますので、扉を閉めてしばらく時間を置くとなじんできます。もし、なじまない場合は、扉パッキンにドライヤーで熱を加えたり、ほぐしたりするとなじみます。

鍵穴

- 鍵を掛けることにより扉のロックが可能です。万一の震災等でも、扉の開放によるワインの転落を防止します。
- 鍵は防犯用ではありません。
- 鍵がロックされていても扉は僅かに開きます。
- 鍵の修理は保証期間に関わらず有償となります。

⚠ 注 意

扉のロック時に扉を引かないでください。
鍵が破損し、故障の原因となります。

鍵を差したまま前後左右に鍵穴を動かさない。
ガラス破損の原因となります。

庫内灯

- 庫内灯はLEDを採用しています。長寿命、省エネ設計となっていますが、LEDライトの常時点灯はお控えください。
- LEDライトの修理は保証期間に関わらず有償となります。

警報機能発令時

- 警報機能が発令された場合、電源ボタンを数秒押して電源OFFにします。。
  E1—E4 もしくは、EE、LL、HHが表示部分に発令された場合は、電源を一度抜いてから、しばらく時間を置いて再度電源投入をお願いします。
  それでも、改善されない場合は、弊社サポートセンターまでお問合せください。

お手入れについて

お手入れのしかた

いつも清潔にお使いいただくために、定期的なお手入れを心がけましょう。

⚠ 警 告

お手入れ時には、電源プラグを必ず抜く。
また、ぬれた手での抜き差しは感電の原因となりますのでご注意ください。

- やわらかい布で乾拭きする。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か食器洗い用洗剤を含ませた布で拭いてください。
- 食器洗い用洗剤を使用したあとは水を含ませた布で拭きとり、さらに乾拭きします。

＜お願い＞ 以下のものは使わないでください。塗装面やプラスチックを傷めます。
みがき粉 / 粉石けん / アルカリ性洗剤 / ベンジン / シンナー / 石油 / 酸 / 熱湯 / たわし など

◆本製品の庫内はワイン熟成に欠かせない高湿度状態が持続するため、古いヴィンテージのラベル等に付着しているカビが繁殖しやすくなります。ラベルへのカビの増殖が気になる場合は、ワインをラップで巻くなどの保護をされることをお勧めします。

◆冬の乾燥期には水の補充が必要な場合があります。水の補充は、水を張ったトレイなどをご用意の上、庫内底部に置いてください。当社では専用のトレイは取り扱っておりません。

お手入れポイント

⚠ 警 告

禁 止
水を(本体に)かけない。
電気部分に水がかかると、ショート・感電のおそれがあります。

電源プラグのホコリは定期的にとる。
コンセントやプラグにつくホコリなどの汚れを拭きとってください。発火の原因となります。

⚠ 注 意

圧縮機に手をふれないでください。
熱くなり、ヤケドのおそれがあります。

庫　　内	食用油などが付いたままだと、プラスチックが割れることがあります。庫内やラックにカビが発生する場合もありますので、年2回程度乾拭きすることをおすすめします。
扉パッキング	ワインや食品の汁などがついたままだと早く傷みます。とくに下の方は汚れやすいので、定期的にやわらかい布で拭いてください。
ガ ラ ス 扉	梅雨時はガラスに特に露がつきやすくなります。やわらかい布で拭いてください。
コントロールパネル	乾いた柔らかい布で拭いてください。水がかかると故障の原因となります。

⚠ 警 告

禁 止

- 分解・修理・改造は絶対に行なわないでください。発火や異常動作によるケガの原因となります。
- 霜取りをすばやく行おうとして、電熱器などの機械的または人工的な装置をお使いになるのは絶対におやめください。
- 除霜スプレーはご使用にならないでください。身体に有害または、プラスチックを傷める物質が含まれている場合があります。

お手入れ後の安全点検

チェックポイント

- 電源コードに亀裂やすり傷がありませんか?
- プラグがコンセントにしっかり入っていますか?
- プラグに異常な発熱はありませんか?

※ご不明な点は、お買い上げの販売店またはさくら製作所株式会社までご相談ください。

こんなときには…

停電のとき

扉の開閉を極力少なくしてください。

停電が予告されたとき

氷をたくさん入れた容器を庫内上部に入れておくと、ワインや食品の温度が上がりにくくなります。

移動・運搬するとき

① 電源プラグを抜き、庫内のワインや食品を取り出し、水受けと蒸発皿の水を捨ててください。
② 車で運搬するときは横積みにしないでください。故障の原因となります。
③ 移動・運搬後は、しばらく(30分以上)してから通電させてください。

※移動の際蒸発皿から水がこぼれることがあります。
蒸発皿を取外し、水が溜まっていないか事前に確認してください。

転居するとき

この製品は50/60Hz(ヘルツ)共用です。
周波数切替えの必要はありません。

長期間使わないとき

⚠ 警 告

必ず電源プラグを抜いてください。
絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

庫内を清掃後は(カビ・臭いを防ぐため)2〜3日扉を開けて乾燥させてください。

⚠ 注 意

運ぶ際は、背面上部と下部前脚を持ち、二人で運んでください。
手を滑らせるとケガをすることがあります。

⚠ 警 告

冷媒回路(配管)を傷つけない。
可燃性冷媒を使用していますので、ガスがもれた場合、発火・爆発のおそれがあります。

リサイクルするとき

⚠ 警 告

- 必ず扉パッキングをはずす。
  幼児閉じ込みのおそれがあります。
- 必ず販売店や市町村に引渡す。
  放置し、冷媒がもれると火気による発火・爆発の原因になります。

よくあるお問合せ

❶ 修理を依頼される前に、次のことをお確かめください。また、いつ・どのような状況において不具合が発生する/したかをご確認ください。

まったく冷えない

- 電源プラグがコンセントから抜けていませんか?
- ご家庭用の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか?
- 停電ではありませんか?

よく冷えない

- 温度調節が間違っていませんか?
- 熱いものを入れたり、扉の開閉が多すぎませんか?
- ワインをつめすぎていませんか?
- 直射日光が当たったり、コンロ・ストーブのそばではありませんか?

音がうるさい

- 床が平らで安定していますか?
- 据え付けが悪く、本体がガタついていませんか?
- 本体が壁などに触れていませんか?
- 製品の周囲に容器などが落ちていませんか?

❷ これは故障ではありません。

チョロチョロやボコボコという音がする

- 庫内を冷やすための液が本体内部を流れる音です。

本体が熱くなる

- 本体の機械部分が放熱しています。製品によって、放熱部品が側面、天板、間口、背面など各所に配置されています。

※庫内のワインには影響ありません。

本体の外側に露がつく

- 梅雨どきなど湿度が高いときには露がつくことがあります。露は乾いた布で拭きとってください。

❸ においに関して

カビのにおいがする

製品庫内は高湿度状態を維持していますので、ワインのラベルなどに付着しているカビが繁殖しやすい環境になっています。庫内をよく拭きとり、ワインのラベルをラップなどで包んで保管してください。

有機溶剤などの化学系のにおいがする

木製棚は、木に防腐、防カビ剤を塗布していますので、使い始めは化学塗料のような臭気を持っております。通常使用により徐々に消えていきます。臭気が中々消えない場合は、一度棚を中性洗剤で水洗いし、十分に天日干ししてください。また、木炭、竹炭などを庫内に入れることで臭気を軽減することも可能です。

❹ 音に関して

背面下部から(コンプレッサー部分)

「コトコト」「カチカチ」
→ 電気部品やコンプレッサーが動作、停止するときの音です。
「ブーン」「キーン」「ブー」
→ コンプレッサーの運転音です。

背面部、庫内から

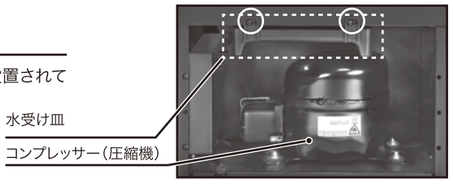
「ブー」「ゴー」「ブーン」「ビー」
→ ファンモーターの運転音です。
「ボコボコ」「シュシュ」「カチカチ」「コンコン」「シューコー」
→ 冷媒ガスが流れる音です。

ドア開閉時

「ブー」「ゴリ」
→ ドアパッキンが間口にすれるゴム音です。

「ブーン」「ブー」という音が急に鳴り出した場合

床面の水平状態などや扉開閉の頻度や強度、地震などに影響し、コンプレッサー上部に設置されている水受け皿がコンプレッサーに触れ、コンプレッサー起動時に共振する音です。
→ コンプレッサー上部の水受け皿の固定ねじが固定されているか確認する。
→ コンプレッサー上部の水受け皿の固定をしても改善されない場合は、水受け皿を向かって右側に少しずらしてから、水受け皿を固定する。



❺ 温度表示関して

温度表示が頻繁に変わる

- 庫内の開閉をできる限り減らしてください。
- 設定温度±2℃程度を目安に表示が頻繁に変わりますが、これはコンプレッサーの運転による通常の反応です。

温度設定ができない

- 17ページ「温度調節のしかた」をご確認のうえ、設定温度の変更をお願いします。
- 製品のコントロールパネルに触れている部分の角度や位置によっては正常に反応しない場合がありますので、必ず両手の人差し指の腹をしっかり付けて温度設定をしてください。

❻ 水漏れに関して

扉の下から水が漏れる

- 足が少し前かがみになっていることがありますので、前足2本を少し高くなるように調節してください。
- 扉にワインや棚が当っていないことを確認してください。
- 水漏れ部分を乾拭きし、扉をしっかりしめて数日間様子を見てください。

上記を確認した上で、まだ不具合が解消されない場合は、以下をお調べください。

① 設定温度を5℃まで下げてください。
② コンプレッサーの運転を確認します。(コンプレッサーの位置は上記❹の写真を参照。)動いている場合は、定期的に「ブーン」という音が鳴ります。
③ コンプレッサーが動いている時に、製品側面を触って温かくなっているか確認してください。 ※機械部分にはけっして触らないでください。

上記をお調べいただき、弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

保証規定・アフターサービスについて

保証規定

保証書はこの取扱説明書の裏用紙に記載されています。

保証書はお客様が保証期間中に保証修理を受けるときに、ご提示いただくものです。お読みになられたあとは、大切に保管してください。製品に関する保証は、本保証規定に基づいて実施することをお約束します。
本書に記載されていないこと、本書の内容に即さない、お客様のご判断、ご都合によるご要望には対応できませんので、予めご了承の上、製品をご使用ください。

警告

機械の改造は危険ですので、絶対にしないでください。
改造した場合、取扱説明書に述べられている正しい使用方法と異なる場合、使用上の誤り、製品保証書の紛失などは、メーカー保証の対象外となりますので、ご注意ください。

!	保証書（販売店発行の保証書も含みます）は、必ずお買い上げの年月日と販売店印など、所定事項の記入が必要です。所定事項の記入がない場合、お買い上げの販売店から発行される保証書をお受け取り下さい。
!	万が一、製品の不具合が発生した際、修理訪問時に不具合が確認できない場合は、原因を特定できませんので、適切な処置を講じることができません。そのため、一切の修理をすることはできません。 その場合は、保証期間中であってもアフターサービス技術者を派遣するなどの出張料、また修理時に必要な見積書作成料金などを申し受けいたします。ご了承いただけない場合は、修理、点検などのご依頼についてはご依頼主都合によるキャンセルとさせていただきます。
!	製品は、1点1点手作りで組み立てている工程がありますので、厳密には個体差が出る部分があります。 製品の品質は自社および、国内の工場規格などに基づき厳密に全数個体管理、記録していますが、ご使用に影響しない軽微なムラ、傷などは製品保証の対象外となります。返品や交換は受付できませんので、予めご了承ください。
!	万が一、冷却に関する不具合があった場合に備えて、保冷剤などを棚1段あたり350～500g程度準備されることをお勧めします。停電時など冷却動作ができない場合にも役立ちます。 詳細は、こんなときには（19ページ）、よくあるお問合せ（20ページ）をご確認ください。
!	製品は必ず配送設置業者により2名以上で対応してください。1名以下で対応したり、お客様ご自身で設置された場合は、製品に不具合が起きたり、ケガや破損の原因となります。
!	保証期間の開始日は納品日となります。開梱設置は同日となります。販売店やお客様のご希望で納品数日後に開梱設置される場合、その後外観上の瑕疵などが露見されても保証の対象とならない場合がありますので、ご注意ください。
!	製品の配送設置後に告知されるあらゆる傷、打痕、汚れ、ガタツキなど本体表面上にある、納品時に発見可能な目視できる瑕疵（不具合）は、配送設置完了後（配送業者に対して配送完了印を押印した後）は全て保証対象外となります。外観上の不具合を発見された場合は、設置業者に必ず報告し、受領書にサインをせずに製品の持ち帰りを申告してください。 お客様ご自身の判断でご使用された場合は、交換などに応じることができない場合があります。

当社は「サービスのご利用規約」に従ってお客様に製品の修理、点検、保証サービスを提供いたします。
予め、本規約にご同意の上本サービスをご利用くださいますようお願い申し上げます。

サービスのご利用規約はこちらから ▶▶▶

修理対応について

出張修理は、一部の遠隔地や訪問不可能な場所を除き、当社へご依頼をいただいた日から起算して平均的に3～7営業日程度で、製品の設置場所へ訪問した上で、当社より適切な技術指導を受けた委託業者、または当社にて実施いたします。
可能な範囲でお客様のご都合に沿う日程の調整後、訪問、修理させていただきますが、ご希望の曜日や時間、修理箇所や部品の手配、訪問場所、修理までに必要な情報の不足、その他お客様によるご事情等で、ご希望の日時に訪問できない場合がございますので、ご了承いただけますと幸いです。

修理料金

◆ 下記内訳で構成されています。

- 技術料：故障した製品を正常に修復するための料金
- 部品代：修理に使用した部品代
- 出張料：製品のある場所へ技術者は派遣する場合の料金

※保証期間中であっても、出張料金は離島および、離島に準ずる遠隔地などへの出張の際には実費を申し受けます。
※詳細につきましては、当社サポートセンターまでご連絡ください。

修理作業

修正作業は、お客様にご承諾を得たうえで、実行いたします。
修理につきましては、承諾いただいた料金を事前に申し受けしたうえで、実施いたしますので、予めご了承ください。

修理時のお願い

出張修理時には、作業スペースの確保をお願いいたします。
本製品を建物作り付けの内装設備に組み込んでご使用させている場合は、製品の取り出しと再取付は、お客様ご自身でご手配をお願いいたします。その際に掛かる設置費用などにつきましては、補償できませんので予めご了承ください。また、製品から内容物の取り出し、再収納につきましてもお客様にてお願いいたします。

保証（補償）対象外となるもの・症状について

以下に該当する不具合は、保証の対象外となります。万が一、開梱・設置時に不具合が発見された場合は、配送設置業者に申告し、販売店または当社サポートセンターまでご連絡ください。

- 不具合、天災地変などによる納品日の遅延、時間指定などは保証の対象外となります。
- 配送に関わる規定は、配送業者の規定、あるいは販売店の規定に準拠いたします。
- 指定納品日が必要になる際は、別途当社または、販売店などに予めご相談上、専用チャーター便などをご手配ください。

◆保証の対象外となること、部品、症状

●納品指定日、ご使用日　●本体表面の傷、打痕、汚れ、割れなどの本体表面上にある納品時に発見可能な目視できる瑕疵　●通常の仕様範囲内の庫内温度差や温度、または湿度など　●プラスチック臭・ウレタン臭などの製品の性質上のにおい　●動作音、起動音、冷媒流音などの製品の機能上の動作音　●ガラス表面・本体表面（外側の結露）　●水漏れ（製品の製造上のものは除外）　●中仕切板　●蒸発皿（水受皿）　●ヒンジ、ヒンジキャップ、ヒンジカバー　●その他収納棚に関わる部品（ある場合）　●その他保証対象に記載されていない部品　●製品内に保管されている内容物

◆設置完了後に保証対象外となるもの

●扉下がり　●本体の歪み、ガタツキ　●本体の軽微な使用上に影響しないガタツキ、ずれ　●パッキンと本体に隙間がある場合

保証規定・アフターサービスについて

内容物・製品以外の補償

! 製品に保管する内容物の損傷・劣化は一切補償できません。また、製品からの水漏れなどによる床・絨毯の汚れなども保証対象外となります。床などの保護ため、必ず本書に記載している内容を遵守してご使用ください。

保証期間中の修理

保証書をお手元にご用意いただだき、お買い上げ年月日、品番などをご確認ください。保証規定と内容に基づき、修理させていただきます。

保証期間外、保証対象外の修理

お客様のご要望により、有料にて修理させていただきます。詳しくは、お買い上げの販売店、または当社サポートセンターまでご連絡ください。

保証期間と保証箇所

◆納品日より6か月のもの

ガラス・扉パッキン・扉下がり防止ローラー・鍵・棚・LEDライト（＊ガラス破損は一度のみ）

◆納品日より1か年のもの

ファンモーター、制御基板、操作基板、温調センサ、加温ヒーター、起動リレー、保護器、ガラス内部の結露などの通常使用、および、本取扱説明書内容を準拠して使用している場合の不具合。

◆納品日より3か年のもの

冷媒ガス漏れ、冷媒ガスつまり、圧縮機、毛細管、凝縮器、冷却器など圧縮機および、冷媒が通る配管部品などの通常使用、および、本取扱説明書内容を準拠して使用している場合の不具合。

製品交換で対応する場合

製品の交換は、本取扱説明書および、保証書に基づいて**当社判断**により、修理に代えて行われる場合がございます。
当社判断とは、当社による修理実施後に、お客様ご自宅などで修理不可能な不具合であると確認できた場合を指します。具体的には、次のような場合です。

- 冷媒循環回路の不具合により、正常に冷却できず、修理不可能と当社が判断した場合。
- その他の事情で修理不可能と判断した場合。（本取扱説明書に基づき、当社の判断により実施します。）
- 製品を交換する場合は、使用年数や、使用状況などに応じて、同等品と交換する場合がございます。あらかじめご了承ください。

保証対応・サービスができない場合

次のような場合、公平性の欠如、あるいは、法律的、倫理的、道徳的、その他の事情などにより、以後の保証サービス、その他すべての対応ができなくなる場合があります。

- 本書をお読みになられない場合
- 本書の内容に記載されていないことをご要望される場合
- 本書の内容や規定に反することをご要望をされる場合
- お客様のご要望が通常のサービス・業務に差し支えると当社が判断した場合
- 誹謗中傷などに該当すると判断される場合

補修用性能部品の保有期間

製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

製品特性と設置環境について

なお、使用部品の経年劣化や不具合は、次のような環境での使用の場合、通常より短期間で発生する場合があります。

- 換気が悪く、周囲温度が高くなりやすい室内での使用。
- 直射日光が当たる場所での使用。
- 生活環境温度外での使用。（30℃以上での環境での使用）
- 塩害を受けやすい場所での使用。
- 硫黄酸化物の影響を受けやすい場所での使用。
- 電源電圧変動の大きい場所や環境での使用。（その他家電用品とのタコ足配線は、電圧変動が大きくなり不具合の原因となることがあります。）

仕様一覧

型式名	SAB-50G(PB)	SAB-90G(PB)	SAF-190G(BB)	SAF-280G(BB)
ボディカラー	ピュアブラック		ビューティブラック	
扉タイプ	3層構造スモークガラス扉 (鍵付き)		3層構造スモークガラス扉 (鍵付き)	
扉開き	右開きのみ		右開きのみ	
収納本数	12本	24本(12本×上下2部屋)	65本	89本
棚	ワイヤー棚　3段	ワイヤー棚　7段	木製棚　9段 (手前スライド式8段+固定棚1段)	木製棚　13段 (手前スライド式12段+固定棚1段)
外形寸法（mm）	幅380×奥行476×高さ704	幅380×奥行476×高さ1150	幅595×奥行543×高さ1235	幅595×奥行543×高さ1635
有効内容積	52 L	93 L	188 L	270 L
庫内灯	LED(白系色)		LED(白系色)	
電動機の定格消費電力	70 W	72 W	100 W	115 W
年間消費電力量	118 kWh/年	198 kWh/年	175 kWh/年	215 kWh/年
温度調整	5～20℃ (タッチパネル式温度設定)	5～20℃ (タッチパネル式温度設定) ※2温度タイプ	5～20℃ (タッチパネル式温度設定)	
製品質量（重量）	27 kg	37 kg	74 kg	95 kg

●消費電力量の取得環境：周囲温度25℃、設定温度14℃、ワインなし、扉開閉なし、定常運転時。
◆この製品は、日本国内用に設計されています。日本国外では使用できません。 FOR USE IN JAPAN ONLY
◆より快適にお使いいただけるよう、製品改良に随時努めております。そのため一部仕様が変わる場合がありますので何卒ご了承ください。

⚠ 警 告

禁 止

- 分解・修理・改造は絶対に行なわないでください。発火や異常動作によるケガの原因となります。
- 霜取りを素早く行おうとして、電熱器などの機械的または人工的な装置をお使いになるのは絶対におやめください。
- 除霜スプレーはご使用にならないでください。身体に有害または、プラスチックを傷める物質が含まれている場合があります。

注意事項

- 本製品はオープン価格です。価格については販売店にお問い合わせください。
- 本製品は、改良などの理由により仕様・デザインなどを予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 販売価格には、配送費、設備調整費、工事費、使用済み製品の引き取り費用およびワインなどは含まれていません。
- 掲載製品の色については、印刷物のため多少実際の色と異なる場合があります。
- 機能面を損なう恐れがあります。無理な収納はおやめください。
- ワインセラーの補修用性能部品（冷媒を含む）の保有期間は製造打ち切り後9年です。
- 表示されている収納本数は、標準的なボルドータイプでのボトル換算です。
- 電源は、単相100V 50/60Hzです。
- 換気の悪い場所、畳・じゅうたんなどの床面が不安定な場所、直射日光の当たる場所への設置は避けてください。
- 設置の際には、本体が必ず水平になるように設置してください。
- ワインセラーを廃棄する場合は、家電リサイクル法に基づく収集・運搬料金、再商品化料金（リサイクル料金）が必要となります。
- 年に1回程度、棚など庫内を清掃してください。
- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ず取扱説明書をよくお読みください。
- 製品の保証につきましては、取扱説明書および保証書をご覧ください。
- ワインなど収容物の補償はいたしません。ご了承ください。

サポートセンターのご案内

お問い合わせの際には、必ず本取扱説明書をご準備ください。

専用フォームよりお問い合わせください

初回のお問い合わせは、専用フォームのみで承っております。

専用フォームはこちらから ▶▶▶

当社webサイトからもお問い合わせいただけます。 https://sakura-wks.com/support/contact/

- □ **「故障かなと思ったら」をご確認いただきましたか？**
- □ **保証、アフターサービスの規定は事前ご理解いただいておりますか？**
- □ **「安全上の注意」をよくお読みになりご理解いただいておりますでしょうか。**

廃棄時にご注意ください

2001年4月より施行されている家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの保冷庫を廃棄処分する場合、収集・運搬料金を再商品化等の料金をお支払いいただき、耐商品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが義務付けられています。

長年ご使用のワインセラーの点検を！

愛情点検

このような症状はありませんか？

- 電源プラグ・コードが異常に熱い
- 電源コードに深い傷や変形がある
- 焦げ臭いにおいがする
- 保冷庫底面にいつも水が溜まっている
- 保冷庫に触れるとビリビリと電気を感じる
- その他異常や故障がある

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故防止のため、必ず販売店か当社サポートセンターまでご相談ください。

電話窓口のご案内

お問い合わせに関するお電話の内容は、サービスの向上を目的とし、すべて録音させていただきます。予めご了承ください。

フリーダイヤル **0120-270-956** 【コールセンター営業時間】 受付時間／月曜日～金曜日 10:00～17:00（土日祝、および当社休業時を除く）

- **営業時間外のお電話での対応はできません**
  当社営業時間内にお問い合わせができない場合は、上記のお問い合わせフォームまたは、サポートメール（support@sakura-wks.com）をご利用ください。
- **携帯電話、PHS、IP電話からのお問い合わせは、下記にお掛けください。** なお、この場合の通話料はお客様の負担となります。

  携帯電話、PHS、IP電話からのお問い合わせ **03-6431-8611**